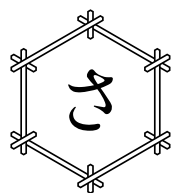


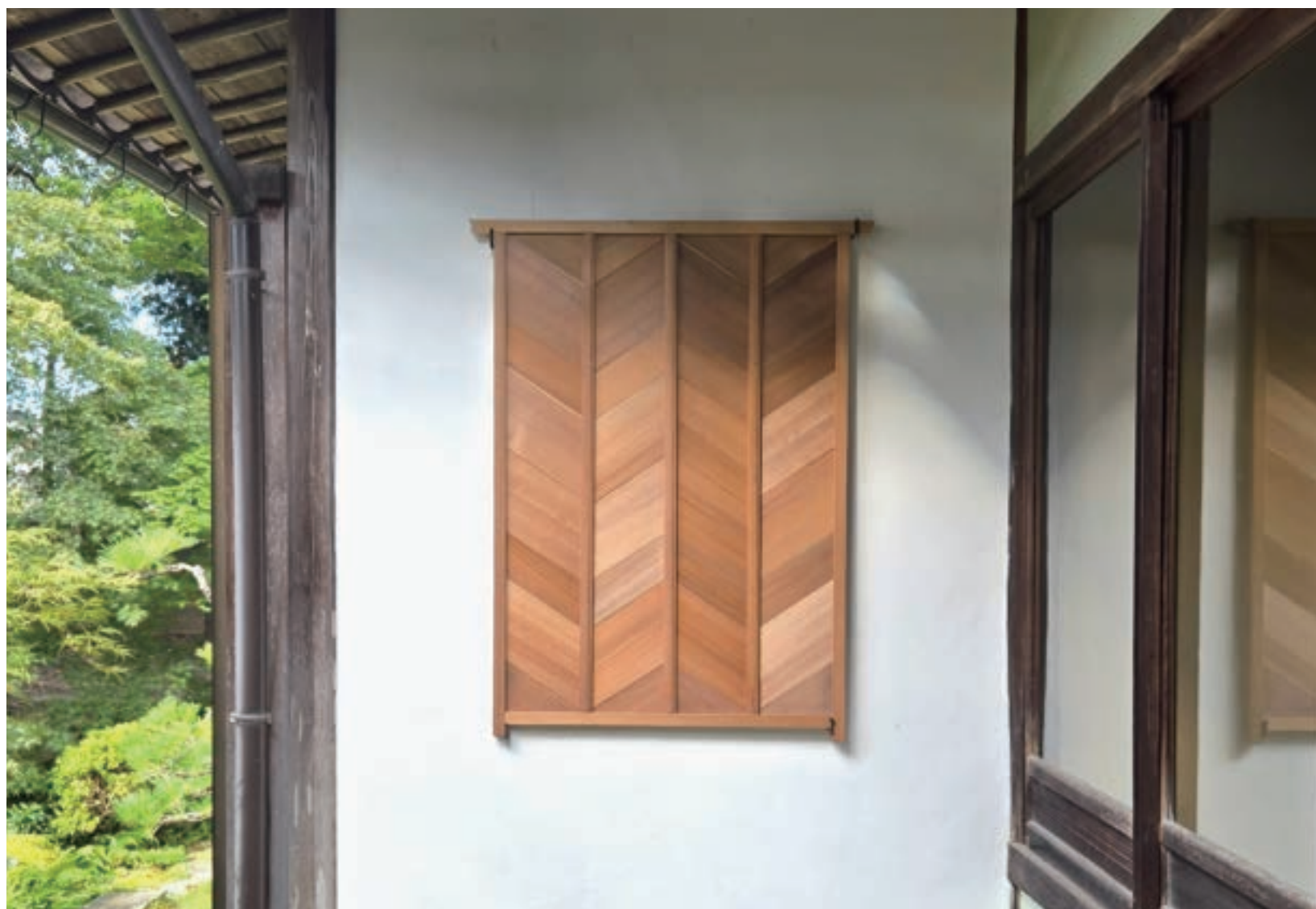
—  
建 小  
具 さ  
屋 な  
—

笹木タテグ



2025  
冬号

# 建具屋の しごと便





## 木建のある暮らし。

建具や襖は自然光をやんわり反射して柔らかに明るく空間にしてくれます。繊細な木の組子は空間に奥ゆきを与え、上品かつ美しく彩りを与えてくれます。



写真映えする温泉でした。

こんにちは。笹木タテグの笹木です。今年も沢山のご依頼をいただき、本当にありがとうございました。今年は無事に就職ができた長女が温泉入浴券をくれました(優しい)しかし例年のごとく何事もなく旅することができない我ら…朝の行きの新幹線では派手にコーヒーをこぼしてしまい、車内はたちまち香ばしい香りに。温泉の複合施設だったのですが、うっかり半裸で入浴エリアから出そうになってしまい危うく不審者になるところでした。最後にインフルエンザをお土産にいただきお休みを満喫しました。(ちなみに発症したのは僕だけ。)私は何をしに行ったのでしょうか。では今年のしごと便もご笑納下さい。

## 持続可能な伝統的建具のものづくり。



## 襖の構造にみる 知られざる先人の知恵。

昔ながらの襖は黒い木枠が簡単に外せるようになっていて、張り替えできるような構造になっています。本体側の「釘」と木枠側の「穴」の位置を合わせて横にスライドさせるだけの単純な構造ですが、特殊な工具がなくとも脱着できて、実によく考えられた構造です。現代のメーカーの建具はこの構造にはなっていません。作って終わりではなく、数十年後に張り替えて使い続ける事を前提とした日本ならではのものづくりの精神。どちらが良い悪いの話ではなく、どちらも正しく知った上で納得して選択することが大切なんだと思います。



**建具職人のひとりごと。**  
ご縁を頂き千葉の絢爛豪華なお寺の建具を制作させていただきました。運搬はトラックで片道七時間もの間、空調が効かないので窓を全開で走破。



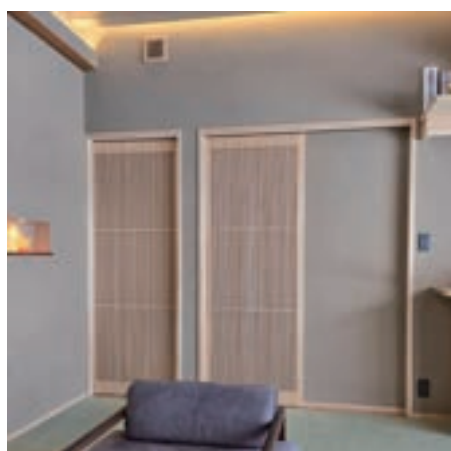
「松葉組子」と呼ばれる珍しい形状の組子基本の正三角形からアレンジされたものです。松葉は落ちて葉っぱ同士が離れないことから、縁起物とされています。



麻の葉の組子をアクリルと和紙で挟んでいます。ホコリを気にすることなく、ずっと美しさを保つことができます。他の建具でもお気軽にご相談下さい。



これは繁戸（しげど）と呼ばれるもので玄関脇でよく見られますが、開閉する為の建具ではなく、装飾的な意味をもつ珍しい建具で、湖北地域によく見られます。



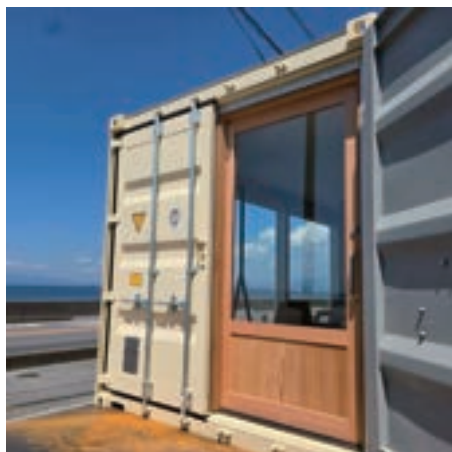
新築物件で制作させていただいた、桧の引戸です。約1cmの細い縦の格子を建具全体の上端と下端まで伸ばすことで美しくスタイリッシュな建具になりました。



透き漆で仕上げた贅沢仕様の唐戸ですウレタン塗装と違った深みのある光沢。今年は漆塗りの建具を扱うことが多く、僕自身も非常に勉強になりました。



新築ですが施主様の前の家で使われていた建具を少し加工して再使用しています。こうして長く使うことが出来るのも木製建具ならではのですね。



見たことある人もいませんか？湖岸沿いにオープンしたおしゃれな洋服屋さん。コンテナとのバランスもいいですね！



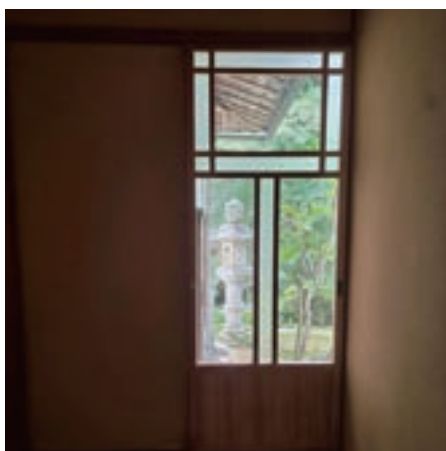
改修に合わせてアルミサッシを木製に。木曽桧を贅沢に使用しました。これからいい感じに経年美化していきそうですね



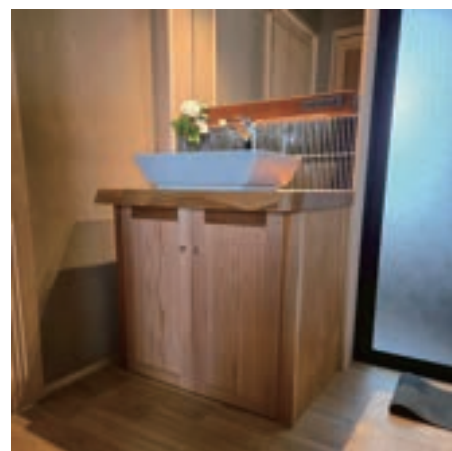
外部に設置した桧材の格子は景観だけでなくカーテンや障子の役割を果たします。外からは見えにくく、とても機能的です。



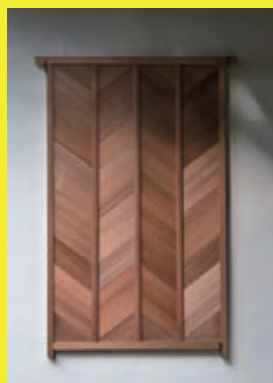
改築によって生まれたデッドスペースを組子で彩りました。背景の黒い鴨居が、より組子を際立たせてくれています。



レトロな雰囲気が漂ういい雰囲気の建具。既存の建具と同じ形状で新調しました。僕もこういう雰囲気の建具好きです。



オリジナルの洗面化粧台に合わせて桧材で開き戸を制作させていただきました。世界に一つだけのオリジナル洗面台です



## 掛け雨戸（矢羽根貼り）

表紙に掲載している雨戸は「掛け雨戸（かけあまど）」と呼ばれるものです。とある寺院の茶室に掛けられていたものを新調させていただきました。文字通り金具に引っかけるだけの簡易的な雨戸板です。茶室や数寄屋建築で見られるものですが、今回のように斜め方向に板を張ったものは珍しく、貴重なご縁をいただきました。この意匠は「矢羽根貼り」と呼ばれるもので、反りを防止しながら木目の表情をつくりだす用と美を兼ね備えた建具と言えます。また従来は建築の脇役でしかない雨戸を重要な顔の一部として扱っている点も大変興味深かったです。



ちいさな建具屋

笹木タテグ

〒526-0815 滋賀県長浜市八条町625  
0749-65-0017 (FAX 共通)

公式ホームページ



今年も大変お世話になりました、来年も宜しくお願い申し上げます。